

QSK

発行:九州障害者定期刊行物協会 住所:福岡市東区社領1丁目12番4号

はなみずき

編集:熊本きぼう福祉センター・熊本きぼう生活支援センター 編集人:森田 哲史 Eメール:kibou.f.c@deluxe.ocn.ne.jp

Vol 404(令和5年12月)

一般社団法人熊本県精神保健福祉会連合会

代表:飯塚 幸二

〒861-4106 熊本市南区南高江 7-8-77

Tel096-358-4054 fax096-358-3337

定価 100円(会費に含む)

楽しい報告

きぼう秋祭り開催！！



10月28日(土)、熊本県連家族会館内で「きぼう秋祭り」を開催しました。例年会館横の駐車場で行っていた「夏祭り」でしたが、コロナと暑さのため4年ぶりに秋の開催となりました。

準備期間が短く、周知が十分にできませんでした。作業で行っている「すばいす配布」と共に祭りのちらしを配ったことが功を奏したのか、地域の方々が多くみられ153名の皆様に足を運んでいただきました。内容は式典の後、ボランティアさんとスタッフにより谷村新司の「チャンピオン」の弾き語りやセンター長のBUCK-TICK 櫻井敦司さんの演奏。普段見られぬ姿に利用者はみな驚き且つうっとりしていました。「火の君太鼓」の子供たちに迫力ある演奏をして頂け、祭りらしいひとときを過ごすことができとても良かったです。次の日に演奏コンクールを控えているという中に来て頂き本当に感謝しかありません。

今回も抽選会をしました。第1回はトイレットペーパーやレトルトカレーなど、必需品になるようなものが当たり、みなさまに喜ばれていたようです。1位は川尻商店プレミアム街商品券(12000円分!)で、地域の活性化に力添えできればと購入いたしました。当たった方は赤ちゃん連れのお母さまで、その前にも違う物が当たったとのことでもらうことを躊躇されていましたが、「遠慮なく」と伝え、お持ち帰りいただきました。そのお子さんが大きくなるにつれても遊びに来て頂けたらと思っています。

4年ぶりの開催で、スタッフも利用者も楽しむことができました。また来年みなさまと直接顔を合わせたいと思いますので、ぜひ足をお運びください！首を長くしてお待ちしております。

プログラム

11:30 開会・式典

12:30～ 第1回抽選会

12:50～ アトラクションギター演奏

14:30～ 火の君太鼓さんの演奏！！

14:50～ 第2回抽選会

おまわり



研修報告①

熊本県連一泊研修会 開催報告



12月1日(金)から2日(土)にかけて八代市に於いて標記研修会を開催しました。4年ぶりとなる集合形式で、県内各地より45名の参加者となりました。

初日は、地元八代市の地域生活支援センターすまいる施設長の槌山様より「家族相談の意義～話を聴くこと、自分を語ることの大切～」というテーマでご講演いただきました。相互支援の方法について、すまいるで実践されているピアカウンセリングの手法を用いて、全員参加によるグループワークが展開されました。参加者1人1人が自分の人生や体験を振り返り他者に語る、そして聴くという流れを繰り返していく中で、自分と他者について理解を深めてい

くというピアカウンセリングの基本的な部分をご指導いただきました。次に活動報告ということで、今年度当法人が立ち上げた「親亡き後の相談室」の活動状況について村上泰幸理事より実際の事例を交えて報告がありました。相続や後見人選任などなど、ご家族にとっては心配事が積もっていく問題でもありますので、是非ご活用いただければと思います。

2日目は、今年10月に開催された全国家族大会(埼玉大会)の講演を視聴した後、2グループに分かれて分科会をおこない午後12時に全日程を終了しました。久しぶりの集合形式での開催だったこともあり、皆さん熱心に講演に耳を傾けておられましたし、互いに近況報告を兼ねて交流され



ている場面も多く見られ、ようやく本来の状態に戻ってきたと実感したところでした。

最後に、本研修会開催にあたり地元での受け入れにご尽力と、トマトのお土産という温かい心遣いをいただき、八代地域各関係機関の皆様には厚く御礼を申し上げます。



県連一泊研修内容

日時：令和5年12月1日～2日 会場：八代市役所市民交流エリア 多目的ホール

<1日目>

講演 テーマ「家族として当事者とうまく接する言葉かけとは?～話を聴くということ～」

講師：槌山宏美氏(地域生活相談支援センターすまいる センター長)

活動報告 テーマ「親亡き後相談室」

報告者 村上泰幸氏(県連家族会理事)

フリートーク・意見交換

<2日目>

第15回全国精神保健福祉家族大会 みんなねっと埼玉大会 分科会視聴(9:00～11:00)

大会テーマ「家族まかせにしない社会に」

第1分科会 テーマ「ケアの脱家族化を考える～本人と家族双方の自己実現をめざして～」

第4分科会 テーマ「これからの家族会～工夫し活動するさまざまな家族会から学ぶ～」

お知らせ

熊本県連一泊研修会 録画視聴できます！！

左記にご報告しました12月1日(金)、2日(土)に開催した八代市での「熊本県連一泊研修会」ですが、用事などで参加できなかった方にお知らせです。なんと、インターネットで研修会を視聴できるようにしました。撮影した動画を分割・加工して、①挨拶 ②講演 ③演習 ④活動報告に分けています。少しディスプレイの文字が拡大したためぶれていますが、申込まれましたら、資料を送付いたしますので、そちらをご覧くださいますと大丈夫です。

視聴希望の方は、メールを熊本県連まで送付してください。その後振込用紙をお送りいたしますので支払い確認後 URL と資料をお送りいたします。

申込先：メールアドレス kibou.f.c@deluxe.ocn.ne.jp

件名「熊本県連一泊研修 視聴希望」と入力してください

本文に①名前 ②住所 ③連絡先(携帯電話など)の記入をお願いします

視聴費用：1000円(法人の寄付とさせていただきます。振込用紙をお送りしますので、お待ちください)

研修会報告②

宇城・玉名地域家族会 合同研修会 (第2回宇城地域症例検討会)

令和5年12月8日(金)、松橋町において標記研修会が開催されました。これは宇城地域家族会が定例で行っている症例検討会に重ねて、合同研修会として開かれました。当日は宇城・玉名・荒尾長洲地域の家族会員35名が集い、私達県連家族会もアドバイザーとして参加させて頂きました。

会は、宇城地域の山本会長、玉名地域の飯塚会長のあいさつで始まりました。その後山本会長より宇城地域の取り組みが報告されました。その中で、行政の会議において、他障害への取り組みと同様に精神への取り組みが行わなければならないと訴えている事、そして、事業所の取り組みで人のつながりを最重視している事などが報告されました。

その後、参加者全員の自己紹介がありました。その中では、ただの自己紹介ではなく、自分と当事者がどのような道程を経て悩み、どうやって家族会にたどり着いたのかをリアリティを持って話されました。



どのプログラムも、家族会の原点であり、とても勉強になる内容でありました。今後の県連家族会活動に活かして参ります。



*** 賛助金のお願い ***



平素より「はなみずき」を通じて、たくさんの方々が様々な立場から応援して下さいることを、大変ありがたく存じます。

本会は、精神障がい当事者とご家族の皆様に寄り添い、当事者・家族を地域全体で支えていく仕組みづくりと、法人・施設としての使命を考え努力して参ります。しかし、一方では本会の財政基盤は依然として弱体であり、新型コロナ感染から家族会活動が再開できずに会員が減ったままというところもあります。今後は更に厳しい運営が強いられる見通しです。

つきましては、このたび有志の方々に賛助金を通してご協力いただきたく、切にお願い申し上げます。同封の振込用紙をご利用の上、下記口座へお振込み下さい。勝手ではございますが、賛助金は1口5,000円を目安とさせていただきます。なにとぞよろしくお願いいたします。

郵便口座番号：01980-9-20426 口座名：熊本きぼう福祉センター



県連本部事務局及び熊本きぼう福祉センター報告 (10月1日～10月31日)

11月7日(火)	八代地域家族会理事会／於地域活動支援センターあい
8日(水)	スポレク大会チーフ会議／於オンライン
11日(土)	こころうきうき祭り2023／於県立こころの医療センター
12日(日)	平成さくら支援学校「秋桜祭」／於平成さくら支援学校
14日(火)	菊池地域家族会補助金審議会／於菊池地域広域連合
16日(木)	南区ネットワーク連絡会
17日(金)	人吉球磨地域家族支援教室／於あさぎり町ヘルスセンター
22日(水)	第30回ふれあいピック／オンライン開催

<12月の日程>

- 1日(金)～2日(土) 県連一泊研修会／於八代市役所
- 8日(金) 宇城・玉名地域家族会合同交流会／於宇土市坂本屋
- 11日(月) ピアサポーター研修会打合せ／オンライン
- 16日(土) ボランティア謝恩会
- 20日(水) 県社協評議員会
- 28日(木) 仕事納め

サンタさんには何を願いますか？
中にはサンタから委託を受けた方もいるでしょう。素敵なクリスマスになりますように
お祈り申し上げます(編集部)

